

表の見方

- 1 ※印の科目はスクーリングが開講された場合にのみ修得できる科目です。
 なお、スクーリングの開講は年度ごとに実施するため、**科目によっては受講を希望する年度に開講のない場合があります。**
- 2 ○内の数字は必修単位です。
- 3 科目名は変更する場合があります。

<科目選定上の注意>

- 外国語科目は英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語の5言語のうち、いずれか1か国語で8単位修得する必要があります。ただし、文理学部文学専攻（英文学）は英語で10単位修得してください（英語基礎を除く）。また、日本語を母国語としない外国籍の方は次のとおりです。
 ①文理学部文学専攻（英文学）の場合、英語で10単位（英語基礎を除く）を修得してください。
 ②文理学部文学専攻（英文学）以外の場合、日本語で8単位を修得してください。
- 専門教育科目について、他学部配当の専門教育科目を最大30単位まで選択単位に含めることができます。例えば、商学部商業学科の場合、専門教育科目の選択単位34単位のうち、最大30単位まで法・文理・経済学部配当の専門教育科目を含めることができます。ただし、演習科目等、一部履修できない科目があります。
- 文理学部は、卒業論文が必修です。法・経済・商学部は選択科目になります。作成にあたって、必ず教員から卒業論文指導を受けてください。卒業論文には審査及び総合面接試問（指導教員との面接試験）の合格が必要です。
- 経済・商学部の自由選択科目12単位は、総合教育科目・外国語科目の超過分又は自学部の専門教育科目から修得してください。
- 教育実習等の「教職専門科目」は卒業所定単位に含めることはできません。

1 総合教育科目
(各学科共通)

科目	単位
哲学	4
理学	4
倫理学	4
宗教学	4
歴史学	4
文化史	4
文学史	4
美術史	4
法学 <small>(日本国憲法2単位を含む)</small>	4
社会学	4
政治学	4
経済学	4
数学	4
物理学	4
心理学	4
統計学	4
科学史	4
※総合科目Ⅰ	2
※総合科目Ⅱ	2
※総合科目Ⅲ	2
※総合科目Ⅳ	2
※総合科目Ⅴ	2
※総合科目Ⅵ	2

2 外国語科目
(各学科共通)

科目	単位
英語Ⅰ	2
英語Ⅱ	2
英語Ⅲ	2
英語Ⅳ	2
英語Ⅴ	2
英語基礎 <small>注1</small>	2
※実用英語検定	2
※TOEIC	2
※TOEFL	2
ドイツ語Ⅰ	2
ドイツ語Ⅱ	2
ドイツ語Ⅲ	2
ドイツ語Ⅳ	2
フランス語Ⅰ	2
フランス語Ⅱ	2
フランス語Ⅲ	2
フランス語Ⅳ	2
中国語Ⅰ	2
中国語Ⅱ	2
中国語Ⅲ	2
中国語Ⅳ	2
日本語Ⅰ	2
日本語Ⅱ	2
日本語Ⅲ	2
日本語Ⅳ	2

3 保健体育科目
(各学科共通)

科目	単位
保健体育講義Ⅰ	1
保健体育講義Ⅱ	1
※体育実技Ⅰ	1
※体育実技Ⅱ	1

- 注1 英語基礎は英語の学修から離れていた方の基礎力を向上させることを主目的とした科目です。文理学部文学専攻（英文学）の方は履修できません。
- 注2 文理学部文学専攻（英文学）の場合、英語基礎を除く10単位を修得してください。
- 注3 日本語を履修できるのは、日本語を母国語としない外国籍の方で、文理学部文学専攻（英文学）を除く学科（専攻）が対象です。

4 法学部法律学科の専門教育科目

部門	科目	単位
I類	※法 哲 学	4
	日 本 法 制 史	4
II類	憲 法	④
	行 政 法 I	4
	行 政 法 II	4
	税 務 法	4
	労 働 法	4
	国 際 法	4
	国 際 私 法	4
知 的 財 産 権 法	4	
III類	民 法 I	④
	民 法 II	④
	民 法 III	④
	民 法 IV	④
	民 法 V	④
	刑 法 I	④
	刑 法 II	④
	商 法 I	④
	商 法 II	④
	商 法 III	④
民 事 訴 訟 法	4	
民 事 訴 訟 法	4	
IV類	政 治 学 原 論	4
	經 済 学 原 論	4
	經 済 政 策	4
	行 政 学	4
	財 政 学	4
	国 際 政 治 学 論	4
国 際 經 済 論	4	
V類	※法 学 特 殊 講 義 I	4
	※法 学 特 殊 講 義 II	4
	卒 業 論 文	4

教職コース教科専門科目	単位
日 本 史 概 論	4
東 洋 史 概 論	4
西 洋 史 概 論	4
人 文 地 理 学 概 論	4
自 然 地 理 学 概 論	4
地 誌 学 概 論	4
哲 学 概 論	4
倫 理 学 概 論	4

5 法学部政治経済学科の専門教育科目

部門	科目	単位	
I類	行 政 学	④	
	国 際 政 治 学	④	
II類	經 済 学 原 論	④	
I類	政 治 学 原 論	4	
	政 治 思 想 史	4	
	日 本 政 治 史	4	
	東 洋 政 治 史	4	
	西 洋 政 治 史	4	
	外 交 史	4	
	地 方 自 治 論	4	
	※比 較 政 治 学	4	
	※国 際 関 係 論	4	
	※政 治 学 特 殊 講 義 I	4	
	※政 治 学 特 殊 講 義 II	4	
	II類	經 済 学 説 史	4
		日 本 經 済 史	4
西 洋 經 済 史		4	
財 政 学		4	
租 税 論		4	
金 融 論		4	
經 済 政 策		4	
社 会 政 策		4	
労 働 經 済 論		4	
国 際 經 済 論		4	
※經 済 学 特 殊 講 義 I		4	
※經 済 学 特 殊 講 義 II		4	
III類		憲 法	4
	行 政 法 I	4	
	行 政 法 II	4	
	民 法 I	4	
	民 法 II	4	
	民 法 III	4	
	民 法 IV	4	
	民 法 V	4	
	労 働 法	4	
	国 際 法	4	
国 際 私 法	4		
知 的 財 産 権 法	4		
IV類	卒 業 論 文	4	

教職コース教科専門科目	単位
日 本 史 概 論	4
東 洋 史 概 論	4
西 洋 史 概 論	4
人 文 地 理 学 概 論	4
自 然 地 理 学 概 論	4
地 誌 学 概 論	4
哲 学 概 論	4
倫 理 学 概 論	4

6 文理学部文学専攻(国文学)の専門教育科目

科目	単位
国 文 学 基 礎 講 義	4
国 文 学 概 論	4
国 語 学 概 論	4
国 文 学 史 I	4
国 文 学 史 II	4
国 文 法	4
国 文 学 講 義 I (上 代)	4
※国 文 学 講 義 II (中 古)	4
国 文 学 講 義 III (中 世)	4
国 文 学 講 義 IV (近 世)	4
国 文 学 講 義 V (近 代)	4
国 文 学 講 義 VI (現 代)	4
国 語 学 講 義	4
※国 語 学 特 殊 講 義	4
※国 文 学 特 殊 講 義 I	4
※国 文 学 特 殊 講 義 II	4
※国 文 学 基 礎 演 習	2
※国 語 学 基 礎 演 習	2
※国 語 学 演 習 I	2
※国 語 学 演 習 II	2
※国 語 学 演 習 III	2
※国 文 学 演 習 I	2
※国 文 学 演 習 II	2
※国 文 学 演 習 III	2
※国 文 学 演 習 IV	2
※国 文 学 演 習 V	2
※国 文 学 演 習 VI	2
漢 文 学 I	4
漢 文 学 II	2
漢 語 音 声 学	4
文 章 表 現 法	4
※文 章 表 現 演 習	2
卒 業 論 文	⑧

教職コース教科専門科目	単位
漢 字 書 法	2
か な 書 法	2

7 文理学部文学専攻 (英文学)の専門教育科目

科目	単位
英語学概説	4
英語文学概説	4
※西洋古典	4
イギリス文学史Ⅰ	④
イギリス文学史Ⅱ	④
アメリカ文学史	④
英語史	④
英文法	④
英作文Ⅰ	②
英作文Ⅱ	②
英語音声学	④
スピーチコミュニケーションⅠ	2
スピーチコミュニケーションⅡ	2
新聞英語	2
放送英語	2
英米事情Ⅰ	2
英米事情Ⅱ	2
異文化間コミュニケーション概論	2
※英語学特殊講義	4
※英米文学特殊講義	4
※英語学演習Ⅰ	2
※英語学演習Ⅱ	2
※英語学演習Ⅲ	2
※英米文学演習Ⅰ	2
※英米文学演習Ⅱ	2
※英米文学演習Ⅲ	2
※英語音声学演習	2
※近代小説演習Ⅰ	2
※近代小説演習Ⅱ	2
※現代小業論	⑧

8 文理学部哲学専攻の 専門教育科目

科目	単位
哲学基礎講読	④
宗教学基礎講読	④
倫理学基礎講読	④
日本思想史Ⅰ	4
日本思想史Ⅱ	4
東洋思想史Ⅰ	4
東洋思想史Ⅱ	4
西洋思想史Ⅰ	4
西洋思想史Ⅱ	4
哲学概論	④
宗教学概論	④
倫理学概論	④
哲学特殊講義	4
※宗教学特殊講義	4
※倫理学特殊講義	4
哲学演習Ⅰ	2
※哲学演習Ⅱ	2
※倫理学演習Ⅰ	2
※倫理学演習Ⅱ	2
※宗教学演習Ⅰ	2
※宗教学演習Ⅱ	2
※現代思想演習Ⅰ	2
※現代思想演習Ⅱ	2
卒業論文	⑧

教職コース教科専門科目	単位
地理学概論	4
地学誌通論	4
政治学概論	4
経済学概論	4
商労働法	4
国際法	4
国際経済論	4
日本史概説	4
東洋史概説	4
西洋史概説	4

9 文理学部史学専攻の 専門教育科目

科目	単位
日本史入門	4
※東洋史入門	4
西洋史入門	4
考古学入門	4
日本史概論	④
東洋史概論	4
西洋史概論	4
考古学概論	4
日本史特講Ⅰ	4
日本史特講Ⅱ	4
※東洋史特講Ⅰ	4
※東洋史特講Ⅱ	4
※西洋史特講Ⅰ	4
※西洋史特講Ⅱ	4
※西洋史特講Ⅲ	4
※考古学特講Ⅰ	4
※考古学特講Ⅱ	4
※日本史演習Ⅰ	2
※日本史演習Ⅱ	2
※東洋史演習Ⅰ	2
※東洋史演習Ⅱ	2
※西洋史演習Ⅰ	2
※西洋史演習Ⅱ	2
※西洋史演習Ⅲ	2
※考古学演習Ⅰ	2
※考古学演習Ⅱ	2
卒業論文	⑧

教職コース教科専門科目	単位
地理学概論	4
人文地理学概論	4
自然地理学概論	4
地誌学概論	4
哲学概論	4
宗教学概論	4
倫理学概論	4
法学通論	4
政治学概論	4
経済学概論	4
※民商労働法	4
※民商労働法	4

10 経済学部経済学科の 専門教育科目

科目	単 位
経済学概論	④
経済原論	④
経済学	4
※計量経済学	4
※価格理論	4
※産業組織論	4
※経済史総論	④
日本経済史	4
西洋経済史	4
経済政策総論	4
農業経済論	4
工国際経済論	4
日本経済論	4
アメリカ経済論	4
中国経済論	4
経済開発論	4
経済地理学	4
財政学	4
地方財政論	4
租税論	4
貨幣経済論	4
金融論	4
国際金融論	4
経済学統計学	4
社会学論	4
※労働法	4
※労働関係法	4
※労働情勢概論	4
※特殊業論	2又は4
卒論	4

教職コース教科専門科目	単 位
日本史概説	4
外国史概説	4
人文地理学概論	4
自然地理学概論	4
地誌学	4
法律学概論(国際法を含む)	4
国際政治論	4
哲学概論	4
倫理学概論	4

11 商学部商業学科の 専門教育科目

部門	科目	単 位
商学	商学総論	4
	マーケティング	4
	貿易論	4
	金融機関論	4
	交通論	4
	※海運港湾論	4
	保険総論	4
	※損害保険論	4
	証券市場論	4
	広告論	4
	商品学	4
	経済地理学	4
	※市場調査論	4
	※国際金融論	4
	商業政策	4
	商業英語I	2
	商業英語II	2
	※流通経済論	4
	※製品計画論	4
	※観光事業史	4
経済学	4	
経済原論	4	
金融論	4	
国際経済論	4	
法学	4	
※民法	4	
※商法	4	
※税法	4	
特殊	2又は4	
※外国書講読	2	
※特殊講義	2又は4	
※情報管理論文	4	
※卒業論文	4	
経営学	4	
経営学	4	
※経営管理論	4	
※中小企業論	4	
会計学	4	
簿記論I	4	
※簿記論II	4	
会計学	4	
※原価計算論	4	

教職コース教科専門科目	単 位
職業指導	4

メディア授業開講科目一覧

区分	科目(講座)名	
総合教育科目	総合科目(インターネット論文術M)	
	総合科目(日本大学を学ぶM)	
	歴史学(MA/MB)	
	文学(MA/MB)	
	法学(MA/MB)	
	政治学(MA/MB)	
	経済学(MA/MB)	
	心理学(MA/MB)	
	英語I(MA/MB)	
	英語II(MA/MB)	
外国語科目	英語III(MA/MB)	
	英語IV(MA/MB)	
	英語基礎(MA/MB)	
	保健体育	保健体育講義I(M)
	専門教育科目	憲法(MA/MB)
		民法I(MA/MB)
		民法II(MA/MB)
		刑法I(MA/MB)
		刑法II(MA/MB)
		国際政治学/国際政治論/国際政治学概論(MA/MB)
政治学原論(MA/MB)		
国語学概論(MA/MB)		
国文学講義V(近代)(MA/MB)		
英語学概説(MA/MB)		
英米文学概説/英語文学概説(MA/MB)		
イギリス文学史I(MA/MB)		
英語史(MA/MB)		
英文法(MA/MB)		
英語音声学(MA/MB)		
東洋史概説/東洋史概論(MA/MB)		
経済原論・経済学原論(MA/MB)		
経済学概論(MA/MB)		
経済史総論(MA/MB)		
日本経済論(MA/MB)		
国際経済論(MA/MB)		
情報概論(MA/MB)		
商学総論(MA/MB)		
貿易論(MA/MB)		
広告論(MA/MB)		
経営学(MA/MB)		
簿記論I(MA/MB)		
国文学演習(MA)		
哲学演習(MA)		
日本史演習(MA)		
教育の基礎的理解に関する科目等	教育原論/教育の思想(M)	
	教育制度論(M)	
	特別活動・総合的な学習の時間の指導法(M)	

MA: 前期開講 MB: 後期開講
M: 前後期同一内容で開講

12 コース科目



コース履修に際しては、必ず『令和5年度コース履修の手引』を参照してください。『コース履修の手引』は令和5年3月末以降の説明会等で入手するか、タイトル横のQRコードもしくは下記URLからご確認ください。後掲「Q&A ここが知りたい」も併せて参照してください。

<https://dld.nihon-u.ac.jp/faculty/qualification/>

教職コース教職専門科目（教育の基礎的理解に関する科目等）

中学校及び高等学校の教員免許状を取得の際に必要な教職専門科目です。下表の「教職コース教職関連科目」は卒業所定単位に含めることはできません。（注）年度途中に一部の科目が変更となる場合があります。

司書教諭コース科目

教員が学校図書館の職務に従事するために必要な科目です。下表の「司書教諭コース科目」は卒業所定単位に含めることができます。

学芸員コース科目

学芸員の資格取得に必要な科目です。下表の「学芸員コース科目」は卒業所定単位に含めることができます。

教職コース教職関連科目	単 位
教育原論	②
現代教職論	②
教育の社会学	②
教育制度論	②
発達と学習	②
特別支援教育概論	①
教育課程論	②
道德教育の理論と方法	②
特別活動・総合的な学習の時間の指導法	②
教育の方法・技術論	②
生徒指導・進路指導論	②
教育相談	②
※教育実習事前・事後指導	①
※教育実習Ⅰ	④
※教育実習Ⅱ	②
※教職実践演習(中・高)	②

司書教諭コース科目	単 位
学校経営と学校図書館	②
学校図書館メディアの構成	②
学習指導と学校図書館	②
読書と豊かな人間性	②
情報メディアの活用	②

学芸員コース科目	単 位
生涯学習論	②
博物館概論	②
博物館経営論	②
博物館資料論	②
博物館資料保存論	②
博物館展示論	②
博物館教育論	②
博物館情報・メディア論	②
※博物館実習Ⅰ	①
※博物館実習Ⅱ	②
※博物館実習Ⅲ	①
文化史	4
文化人類学	4
美術史	4
考古学概説	4
民俗学	4
古文書学	4
古生物学	4
生物	4

教職コース教職関連科目	単 位
国語科教育法Ⅰ	②
国語科教育法Ⅱ	②
国語科教育法Ⅲ	②
国語科教育法Ⅳ	②
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	②
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	②
社会科・公民科教育法Ⅰ	②
社会科・公民科教育法Ⅱ	②
英語科教育法Ⅰ	②
英語科教育法Ⅱ	②
英語科教育法Ⅲ	②
英語科教育法Ⅳ	②
商業科教育法Ⅰ	②
商業科教育法Ⅱ	②

● その他

実用英語検定・TOEIC・TOEFLの科目は、本学在学中に下表に挙げるレベル以上を取得するとその単位を認定します。対象の検定試験は入学後に受験した実用英語技能検定（英検）、TOEIC（Listening&Reading）、TOEIC（Speaking&Writing）、TOEFL（Internet-based）、TOEFL ITPです。入学前に受験結果が出ている場合は、認定できません。また、日本英語検定協会主催の「STEP BULATS（ステップ・ブラッツ）」及びTOEIC-IPは認定対象外です。

外国語科目	試験の種類	レベル	認定授業科目	認定単位数
英語	英検 (実用英語技能検定)	準1級以上	実用英語検定	2単位
	TOEIC (Listening&Reading)	700点以上	TOEIC	2単位
	TOEIC (Speaking&Writing)	270点以上		
	TOEFL (Internet-based)	68点以上	TOEFL	2単位
	TOEFL ITP (団体向けテストプログラム)	520点以上		

※認定された科目は、英語科目として単位に含めることができます。
※最大認定単位数は、実用英語検定2単位、TOEIC2単位、TOEFL2単位の合計6単位です。